

定員に達していることもあります。詳細はHPをご覧ください

どろっぶの相談日
臨床心理士に個別相談ができます(予約優先)

3日(金) 10:00～12:00 大豆生田 千夏
9日(木) 9:30～12:30 檀田 紋子
10日(金) 10:00～12:00 大豆生田 千夏
17日(金) 10:00～12:00 大豆生田 千夏
23日(木) 9:30～12:30 檀田 紋子
25日(土) 10:00～12:00 藤井 和枝

横浜子育てパートナーの相談は下記の通り行っています
◀受付日時▶ 火～土曜日 9:30～16:00
◀相談員▶ 早川かおり
◀直通TEL▶ 045-547-1180

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 MSC 10:00～12:00 ココめる編集会議 4か月児健診	4 ほっとサロン
5 休	6 休	7 3歳児健診	8 母乳相談-午前	9 手芸部 1歳6か月児健診	10 Park 4か月児健診	11 どろっぶデー (太尾防犯拠点センター) ※どろっぶは休館です
12 休	13 休	14	15 土いじりの会	16	17	18 ふらっとサロン
19 休	20 休	21 Park 3歳児健診	22 BOSAIくらぶ おとの時間 母乳相談-午前	23 1歳6か月児健診	24 Park 4か月児健診	25 両親教室
26 休	27 休	28 3歳児健診	29 母乳相談-午前	30 1歳6か月児健診		

プログラム

ほっとサロン 4日(土) 13:30～15:30
ふらっとサロン 18日(土) 13:30～14:40
カレンダーにマークがある日は、プログラムを予定していますので、ひろばの混雑が予想されます。

パン販売 「地域活動支援センターいろえんびつ」の

8日(水)・22日(水) 12:00～12:45
売り切れ次第終了です

くるみさろん 予約開始 6月15日(水) 10:00～

23日(木) 10:30～12:00
母乳やミルク…気になっていることを助産師・先輩ママ・みんなで話してみませんか?

港北区福祉保健センターで行う検診

- ★ 4か月児健診……(受付) 8:45～9:30
- ★ 1歳6か月児健診……(受付) 8:45～9:30
- ★ 3歳児健診……(受付) 12:45～13:30
- ★ 母乳相談……電話でご予約ください

福祉保健センターでの健診日は、どろっぶも混雑が予想されます。

健診・母乳相談についての問合せは…
港北区福祉保健センター子ども家庭支援課 045-540-2340

大倉山近辺の公園遊び

- ★ 太尾公園つちのこプレイパーク(太尾公園)
10日・24日(共に金) 10:30～17:00
- ★ おひさまたんけんたい(太尾町第二公園)
21日(火) 10:30～11:30

横浜子育てサポートシステム 7月の入会説明会

- 7月14日(木) 10:30～11:30 予約開始 6月14日
- 7月20日(水) 14:00～15:00 予約開始 6月20日
- 7月29日(金) 10:30～11:30 予約開始 6月29日

サテライトでの入会説明会
7月9日(土) 14:00～15:00 予約開始 6月9日

6月に開催する説明会の予約状況については、事務局(045-547-6422)までお問い合わせください

どろっぶ利用者の自主活動

- ・手芸部
- ・土いじりの会
- ・BOSAIくらぶ
- ・MSC(多文化共生サポートクラブ)
- ・おとの時間

※廃材の募集を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

あっと at どろっぶ

発行日: 2016.6.1

自分の土地になっていく

どろっぶの奥に紫一面に咲きほこった藤の花も終わり、光・土・水に触れる子ども達の声が賑やかに響き始めると、初夏のはじまりを感じます。

先日、ひろばに来ているお母さんと、体力が増して体を持って余してしまう我が子と一緒に過ごす場所はどこかな?と公園などの遊び場や一時預かりの話をしていると、お母さんから「ようやく自分の土地になってきました」という言葉を聴くことがありました。「出産するまでは帰宅して寝るだけの生活で、翌日はまた朝から出勤してしまい、周りに誰が住んでいるのか、地域情報など知らなくても生活が回っていたけれど、子どもが生まれてから、そういうわけにも行かず、自分で調べて自分で動く、当たり前だけれど、まさにゼロからスタートする気持ちでした」との言葉を聞いた時に、そのお母さんのことをとても愛おしく、素敵だなと感じました。『自分の土地・自分の場所になる感覚』は、容易に得られるものではありません。こういう感覚は、無意識にいつの間にかそうなるものかもしれません。慣れない土地でゼロから子どもを抱えてスタートする。誰もが通る道かもしれません。そのことをこうやって表現し、教えてくれるなんて、乗り越えてきた清々しさやたくましさを感じ、私の中で印象に残った言葉でした。

自分の土地になっていく、という感覚は、知っている場所が単に増えていくということだけでなく、その場所で自分のことを知ってくれている人との関係性が持った時に感じるのではないのでしょうか。とくに、自分のことを気にかけて覚えてくれたり、声を掛けてくれたりという人がいることで、嬉しさは増していくのだと思います。

～自分と子どもを温かく見守ってくれる存在・横浜子育てサポートシステム～

港北区には常設型のひろばや園庭開放などの他に多くのサロンや公園遊びもありますが、もう1つお勧めしたいのは、横浜子育てサポートシステムです。

子どもを預けることができる近所で信頼のおける、我が子のことを好き!自分のことを知ってくれている親戚に近いような存在ができるこのシステムです。

Aさんの声(提供会員)

預かった際の、お子さんの可愛い様子を家族にも話していると、家族にとっても、身内のような存在になっています。子ども達の学校が休みの際に、利用会員のお子さんに会えると、今度は、夫までも、お子さんに会いたくて、自分が休みの土曜日に預かって欲しいと言いつけています。

Bさんの声(提供会員)

送迎の活動をしているのですが、早めの時間に行くと、学校でのお子さんの様子が見られるため、早めにお迎えに行っています。その様子が見られるのが楽しみというか、利用会員さんにも伝えられたらと思う、送り届けた後に、今日の様子をメールしています。そんなやりとりも大切に思っています。

Cさんの声(提供会員)

スケジュールがいっぱいでも、預かって欲しいと連絡が入ると、その時間さえ空いていれば、お受けしてしまいます。子ども達と過ごすエネルギーをもらえるから、私にとっては、貴重な出会いです。

自分と子どもを温かく見守ってくれる存在を増やしてみませんか?

副施設長 大槻 智子



「港北区地域子育て支援拠点」は、特定非営利活動法人びーのびーのが、横浜市港北区から委託して運営しています。

港北区地域子育て支援拠点「どろっぶ」

住所: 〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3
TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421
URL: http://www.kohoku-drop.jp
開館時間: 火曜日～土曜日 9:30～16:00
休館日: 日曜日・月曜日・祝日・年末年始・特別休館日
利用料・登録料: 無料
アクセス: 東急東横線大倉山駅徒歩10分
市営バス41系統「観音前」下車

東横線は各駅停車のみ停車。大倉山駅改札を出て右手、エルム通り商店街をお進みください。駐車場はございません。

横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局

TEL: 045-547-6422(直通) FAX: 045-540-7421 受付時間: 月曜日～土曜日 9:00～17:00



INFORMATION

- どろっぷからのお知らせ&ご案内 -

■ どろっぷデー 2016 in ふとお

6月11日(土) 10:30～14:00
(雨天時、縮小開催)

太尾防犯拠点センター (大倉山4-5-4)

毎年恒例の地域交流イベントで、大倉山地区社会福祉協議会の全面協力をいただき開催します。地域の町内会からの模擬店出店のほか、どろっぷボランティアブース、地域で様々な活動をしている団体も出店予定です。

尚、どろっぷデー当日は、どろっぷは閉館します。ご了承ください。

■ 土曜日両親教室

お仕事等で平日の両親教室に参加できない方々のために、初めて出産する方を対象とした講座を開催します。ご夫婦での参加はもちろん、妊婦さんだけの参加もOKです。対象は、出産予定日が平成28年11月となる方です。

日時: 6月25日(土) 10:00～12:00 (受付 9:40～)

申込期間: 6月7日(火)～11日(土) (当日消印有効)

対象: 平成28年11月に初めて出産する方とその配偶者20組
※申込み多数の場合は抽選となります

内容: 育児・沐浴の方法などについての講座、先輩家族との交流(経験談を聞くなど)

申込: 往復はがき(どろっぷ宛)

オープンガーデン 開催しました

“港北オープンガーデン”にエントリーさせていただいて2年目。2日間で30名の方に足を運んでいただきました。今年は、子ども達が喜ぶよう、より色鮮やかに!と、ボランティアさんのお力で、玄関アプローチに色とりどりの花を植えたどろっぷガーデン。子ども達も、喜んでいたチューリップの花は散ってしまったものの、藤棚では【あなたを歓迎します】の花言葉通り、オープンガーデンにあわせて、紫の花を咲かせてくれました。

「道の向こう側から、見えていて、どこか藤かしら〜と思っていたの」と来てくださった方もいらしたほど。『保育園?』と質問をいただいたり、『知ってはいたけど、なかなか中に入る機会はなかったから...』『孫が利用していた』などとお話しもしていただきました。お花を通してどろっぷを知っていただける貴重な機会であることも感じました。ここであらためて、お庭づくりにご協力いただいたボランティアの方々、足を運んでいただいた皆さまにお礼申し上げます。



どろっぷサテライト開所式をしました

4月25日、港北区地域子育て支援拠点サテライト(どろっぷサテライト)の開所式を行いました。地域の方に支えられ、無事開所できました。ありがとうございます。



港北区からのお知らせ

子どものアレルギー講座のお知らせ

「**こどもアレルギー講演会**」

無料

6月24日(金)14時～16時 (13時30分から受付開始)

港北福祉保健センター 健診会場 予防接種室
(東横線「大倉山駅」より徒歩約7分)

講師: 高増哲也先生(県立子ども医療センターアレルギー科医長)
菅原典子(看護師、小児アレルギーエドゥケーター)
園部まり子(アレルギーを考える母の会)

託児: 1歳以上の未就学児、25人。御希望の方は、講演会参加の予約と同時に予約してください。当日の託児受け付けは、13時30分から13時50分までとなります。託児室は健診会場内の母子室。

申込: 6月6日(月)から電話予約開始。区内にお住まいで、アレルギー(食物・アトピー性皮膚炎)の疑いのあるお子様の保護者等、先着50組

港北区役所子ども家庭支援担当 TEL:045-540-2365

どろっぷの風景

いつもと変わらない様子でひろばを利用していたMちゃんとIさん。Mちゃんが楽しそうに遊ぶ姿を見ながらIさんと私は「また背が伸びたね」などお喋りをしていました。その少し後のことです。「実は来月引っ越すことになって。」と突然のお知らせでした。

Iさんは手芸部に参加しています。Mちゃんが小さい頃は場所見知りも無くIさんの作業もスイスイ。ところがMちゃんの人見知りが始まると作業が思うように進まないことも。そんな時Iさんは、Mちゃんや他の子にも布を渡して遊ばせながら手芸を楽しんでいました。また、ハギレ布がたくさんあると分かればこんな飾りを作ってみませんか?と提案をしてくれたり、手作りの素敵な布ボールを寄付してくれたり、手形の台紙にイラストを描いてくれたり、ここには書き尽くせませんが、子育て当事者としてどろっぷと一緒に生きていく大切な仲間です。

これからもずっと一緒に!と思っていたので引越しのお知らせはとても寂しくて...でも手芸部とどろっぷを代表して言わせてください。今まで手芸部を盛り上げてくれてありがとう。どろっぷの事を一緒に考えてくれて本当にありがとう。新しい場所に行っても元気でいてね。これからもMちゃんとIさんのことを大倉山からずっとずっと応援しています。(スタッフ 栃本)

今月の おすすめ絵本

うずらちゃんのかくれんぼ

さく きもとももこ

じゃんけんでかくれんぼが始まって、かくれんぼをしていく様子が繰り返されています。

2歳の娘にもわかりやすいようで、もういいかい、まあだだよ、歌のようにリズム良く口ずさんだり、じゃんけんのルールはわかっていないのに、じゃんけんぽん!の仕草を楽しんだりしています。以前、育児サークルで読み聞かせをしたときも、みんなとても反応が良く、かくれたうずらちゃんを指差して、ここだ!ここだ!と主張したり、うずらちゃんたちとかくれんぼを楽しむかのように聞いてくれました。(どろっぷ利用者 K)



初夏のような日差しと風を感じるようになりましたね。保育園の園庭開放で広いスペースを同じ歳ぐらいの園児さんと一緒に走っているお子さんがいました。額に汗をかきながら全力で遊ぶ姿に、今日もきつとたっぷりお昼寝できるね!と微笑ましくその様子を眺めていました。区内保育園の園庭開放では園児でない親子も園庭で遊べるので足を運んでみてはいかがでしょうか?

季節はそろそろ梅雨の時期に突入しますね。家の中では体力が余ってしまうお子さんも多いのではないのでしょうか?「雨だから～」とどろっぷに来てくれる親子もいます。空模様だけでなく心も晴れない時にもどろっぷへ遊びに来てください。



早川がおり

ほっとサロン、ふらっとサロンの1年

東日本大震災の後、東北からの避難者自身や東北に縁のある人たちが集って語れる場を...ということで創った居場所が「ほっとサロン」でした。どろっぷの運営法人びーのびーのとして、またそのサロンを通じて繋がった2つの子育てひろば(陸前高田市「おやこの広場きらりんきっず」、福島市「みんなの家@ふくしま」とも長年繋がって、献花をしたり、ひろば開所1周年のお祝いを送ったりする中で、いつもながら温かい丁寧なお礼状が来ました。

送る時にはいつも、ひろばにいるみなさんにも寄せ書きしてもらったり、イラストを描いてもらったり、袋詰めしてもらったり...どろっぷと被災地を繋ぐ温かい絆に励まされてきました。

同室保育ですが、ファシリテーターのもと家族をテーマにじっくり語ることのできる「ほっとサロン」、ひろばでスタッフと共に気軽に話したいテーマで話せる「ふらっとサロン」、ぜひ誰でも「ふらっと」参加して「ほっと」してくださいね!

●ふらっとサロン 6月18日(土) 13:30～14:40

対象: 乳幼児をお持ちのご家庭
参加費: 無料(保育は無し)
進行: どろっぷスタッフ
申込: ひろばに掲示してある申込み用紙にお名前をご記入ください

「おやこの広場 きらりんきっず」
「みんなの家 @ふくしま」



●ほっとサロン 6月4日(土) 13:30～15:30

テーマ: 子ども・親・子育て...
対象: 乳幼児をお持ちのご家庭と、とくに東北各県に由縁のある方
参加費: 無料(お子さんの同室保育有。別室保育の場合には保育料実費を頂きます)
伴走者: 伊志嶺 美津子・榎田 紋子 申込: なるべく事前予約をお願いします。どろっぷTEL045-540-7420



横浜の子育て支援拠点どろっぷさんから、とっても可愛いお菓子が届きました。終了後、ほかフレのママ達、若者達、スタッフ全員でいただきました。ごちそうさまでした☆